2. 調査の概要

洲崎燈子（豊田市矢作川研究所）

豊田のヒートアイランド強度は 1979 年と 1992 年には 3℃だったが、2012 年には 6℃、2014 年には 9℃まで上昇し、中規模の都市としては全国でも有数の値となっている（大和田、2015）。矢作川と緑地は市街地の気温を下げ、ヒートアイランド現象をやわらげる役割を果たしている。その効果を実際に調べ、豊田のまちなかを緑豊かで快適な、活気のある空間にすることをめざし、2015 年 8 月 8 日（日）に豊田気温測定調査 2015 を実施した。豊田で初めて開催された、市民参加による気温調査となった。

調査地と方法

調査範囲は愛知県豊田市の南西部で、面積は約 130 ㎢である（図 1）。愛知県のほぼ中央、西三河平野の北東部に位置し、東側には美濃三河高原が広がっている。調査範囲の中心からやや北に広がる豊田市の中心市街地は矢作川が削った谷底にある。

調査地点は豊田の市街地を中心とした矢作川の河川敷を含む 40 地点である（図 2）。調査地点は調査範囲を 34 の約 2km 四方のメッシュに分割し、その中に 1 地点ずつ置くとともに、児ノ口公園、毘森公園、千石公園、エコフルタウン、竜宮橋下流、水源公園の 6 地点に設置した（表 1）。

測定当日は約 160 名の調査員の参加により、名古屋気温測定調査 2015 の手法に準じて午前 5 時から午後 8 時までの毎正時に 16 回、気温、風向、風力、天気、雲量を記録した。調査方法の詳細については資料を参照されたい。

なお、河川の源流を背にして左側が左岸、右側が右岸である。矢作川では川の東側が左岸、西側が右岸となる。

図 1　調査範囲

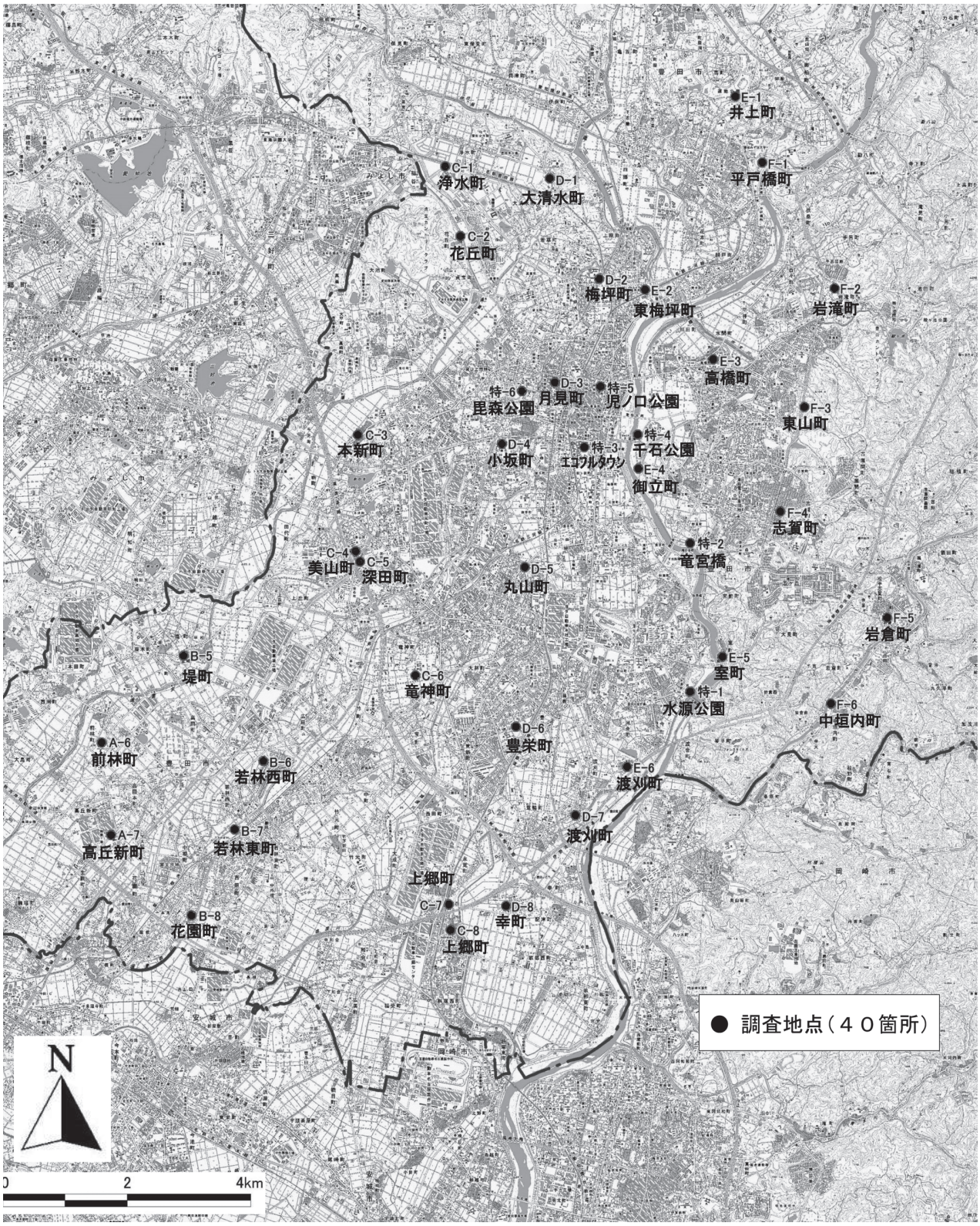
E-1
井上町
F-1
平戸橋町
C-1
浄水町
D-1
大清水町
C-2
花丘町
D-2
梅坪町
E-2
東梅坪町
F-2
岩滝町
E-3
高橋町
特-6
邑森公園
D-3
月見町
特-5
児ノ口公園
F-3
東山町
C-3
本新町
D-4
小坂町
特-3
エコフルタウン
特-4
千石公園
E-4
御立町
F-4
志賀町
特-2
竜宮橋
C-4
美山町
C-5
深田町
D-5
丸山町
F-5
岩倉町
B-5
堤町
E-5
室町
C-6
竜神町
特-1
水源公園
F-6
中垣内町
D-6
豊栄町
A-6
前林町
B-6
若林西町
E-6
渡刈町
D-7
渡刈町
A-7
高丘新町
B-7
若林東町
上郷町
C-7
D-8
幸町
B-8
花園町
C-8
上郷町
● 調査地点（４０箇所）
N
0
2
4km

図２　調査地点

表１　調査地点一覧

地点名	町名	備考
A-6	前林町	前林交流館
A-7	高丘新町	アイシン高丘
B-5	堤町	個人住宅
B-6	若林西町	個人住宅
B-7	若林東町	若林交流館
B-8	花園町	若園交流館
C-1	浄水町	浄水公園
C-2	花丘町	個人住宅
C-3	本新町	個人住宅
C-4	美山町	個人住宅
C-5	深田町	深田公園
C-6	竜神町	竜神交流館
C-7	上郷町	上郷交流館
C-8	上郷町	個人住宅
D-1	大清水町	緑地
D-2	梅坪町	梅坪台交流館
D-3	月見町	月見公園
D-4	小坂町	豊田西高校
D-5	丸山町	丸山公園
D-6	豊栄町	末野原交流館

地点名	町名	備考
D-7	渡刈町	個人住宅
D-8	幸町	隣松寺
E-1	井上町	個人住宅
E-2	東梅坪町	梅坪ポンプ場
E-3	高橋町	高橋交流館
E-4	御立町	御立公園・矢作川河川敷
E-5	室町	矢作川河川敷
E-6	渡刈町	eco-T
F-1	平戸橋町	平戸橋公園・矢作川河川敷
F-2	岩滝町	個人住宅
F-3	東山町	自然観察の森
F-4	志賀町	個人住宅
F-5	岩倉町	個人住宅
F-6	中垣内町	中垣内区民会館
特-1	水源町	水源公園・矢作川河川敷
特-2	野見町	竜宮橋下流・矢作川河川敷
特-3	元城町	エコフルタウン
特-4	千石町	千石公園・矢作川河川敷
特-5	久保町	児ノ口公園
特-6	小坂町	毘森公園